

平成 20 年度 学校法人純美禮学園

事業報告及び決算概要報告について

- I 法人の概要
- II 学園の法人会議及び監査について
- III 事業の概要・各部門の教育推進の概要
- IV 決算概要説明
 - <付 表>
 - ・資金収支決算 (第 1 表)
 - ・消費収支決算 (第 2 表)
 - ・貸借対照表 (第 3 表)
 - ・財産目録 (第 4 表)
- V 監事監査報告書

【参 考】

- ・「学生・生徒・園児数」(平成 21 年 5 月 1 日現在)

平成20年度 学校法人純美禮学園 事業報告概要

I 法人の概要

- ・ 設置する学校の概要（平成20年5月1日現在）

学 校 名	学 科	定 員		現 員	
		入学定員	総定員	入学数	総数
滋賀短期大学	生 活 学 科	80 人	160 人	54 人	123 人
	幼児教育保育学科	170	340	178	302
	ビジネスコミュニケーション学科	100	200	133	215
	計	350	700	365	640
滋賀短大附属 高 等 学 校	普 通 科	200	520	106	287
	生 活 創 造 科	80	320	53	131
	計	280	840	159	418
滋賀短期大学 附 属 幼 稚 園	3 歳 ・ 4 歳 ・ 5 歳 児	60	170	72	196

- ・ 役員・教職員の概要（平成20年5月1日現在）

【役員】

理事 理事長 松村 文夫（常勤）	監 事 山根 重雄（非勤）
理 事 板倉 安正（常勤）	監 事 西村 隆（非勤）
理 事 山田 義和（常勤）	
理 事 森島 洋一（常勤）	
理 事 松村 澄江（非勤）	
理 事 高井 八良（非勤）	
理 事 松村 哲夫（非勤）	
理 事 溪 逸哉（非勤）	
理 事 榎 和子（非勤）	
理 事 山本 正史（非勤）	

【評議員】

評議員 前川 秀治 以下21名

【教職員の概要（非常勤外数）】

教 員 80名（76名） 職 員 39名（15名）

<内訳>

短期大学 教員 28名（69名）	職員 29名（13名）
高等学校 教員 38名（7名）	職員 4名（ALT 1名）
幼稚園 教員 14名	職員 1名
法人本部	職員 5名（1名）

II 法人会議及び監査の実施状況

◇ 法人の会議等

<理事会・評議員会>

年 度	月 日	会議区分	議 題 等
平成20年	5月27日	理 事 会	1. 平成19年度事業報告について 2. 平成19年度決算について 3. 平成19年度監査報告について 4. 評議員の選任について
	5月27日	評議員会	1. 平成19年度事業報告について 2. 平成19年度決算について 3. 平成19年度監査報告について
	6月17日	理 事 会	1. 栄養士養成施設の設置について 2. 滋賀短期大学附属高等学校学則の一部改正について (授業料の改定)
	6月17日	評議員会	1. 栄養士養成施設の設置について
	9月24日	理 事 会	1. 滋賀短期大学学則の一部改正について 2. 学校法人純美禮学園資金運用規程の制定について 3. 経営判定指標について 4. 財政改善中期計画について
平成21年	1月20日	理 事 会	1. 学長候補者選考委員会委員の選出について 2. 学校法人純美禮学園就業規則の一部改正について 3. 滋賀短期大学附属高等学校学則の一部改正について
	1月20日	評議員会	1. 学長候補者選考委員会委員の選出について
	2月10日	理 事 会	1. 学長予定者の選出について 2. 滋賀短期大学栄養士養成施設設置認可に係る施設整備について 3. 平成20年度予算の補正について 4. 滋賀短期大学学則の一部改正について
	2月10日	評議員会	1. 学長候補者について 2. 平成20年度予算の補正について
	3月17日	理 事 会	1. 平成21年度事業計画について 2. 平成21年度予算について 3. 附属高等学校の教育改革について 4. 理事の選任について 5. 評議員の選任について 6. 評議員の推薦について 7. 滋賀短期大学学則の一部改正について
	3月17日	評議員会	1. 平成21年度事業計画について 2. 平成21年度予算について 3. 附属高等学校の教育改革について

<常任理事会>

年 度	月 日	議 題 等
平成20年	4月25日	1. 当面の諸課題について
	5月23日	1. 平成19年度決算概要について
	6月13日	1. 栄養士養成施設の設置について 2. 附属高等学校の授業料について 3. 滋賀短期大学附属高等学校学則の一部改正について
	7月25日	1. 経営判定指標について 2. NTT 竜が丘社宅跡地の土地について
	9月24日	1. 滋賀短期大学学則の一部改正について 2. 学校法人純美禮学園資金運用規程の制定について 3. 学校法人純美禮学園の学園エンブレムバッジ取扱要項の制定について 4. 財政改善中期計画について
	10月24日	1. 人事院給与勧告の骨子について 2. 今後の諸課題について
	11月20日	1. 平成21年度予算編成基本方針について 2. 学校法人純美禮学園職員の育児休業等に関する規程の一部改正について 3. 学校法人純美禮学園職員の介護休業等に関する規程の一部改正について
	12月19日	1. 学校法人純美禮学園就業規則の一部改正について 2. 滋賀短期大学附属高等学校学則の一部改正について
	平成21年	1月23日
2月27日		1. 平成21年度予算の概要について 2. 附属高等学校の教育改革について

◇ 法人の監査等

平成20年	4月3日	期首監査（公認会計士）
	5月14日 15日	平成19年度会計決算監査
	5月15日	学園監事による公認会計士からの意見徴収
	5月19日	学園監事監査
	7月18日	中間監査（公認会計士）
	9月9日	滋賀県総務課による現地調査
平成21年	9月18日	中間監査（公認会計士）
	11月14日	中間監査（公認会計士）
	2月17日	中間監査（公認会計士）

Ⅲ 各部門の教育推進の概況

＜ 短期大学 ＞

1. 第1次中期目標・計画（平成18年度～20年度）の見直しと改善

法人の総合改革、男女共学化に合わせて中期目標・計画を定めて具体的な改革・改善に取り組んでいる。平成20年度は、前年度に引き続き次の二つ、（1）共学化の学生募集、（2）「よい教育」の推進、に取り組んだ。

2. 第2次中期目標・計画（平成21年度～23年度）中間まとめ

全国的に評価される短期大学を目指す：建学の精神を堅持し、平成20年度第三者評価の報告書で述べた教育理念・目的・目標を継続し、就職に強い短期大学の立場をより強固にするための教育基盤の整備・充実を図る。

3. 特任教員制度の活用

教育目標を実現する上で必要な人材を確保するため、特任教員制度を活用し、平成21年度に向けて特任教授、特任准教授、特任助手の採用を決定した。

4. 養成施設に関する事項、第三者評価等

- ① 平成20年6月30日 近畿厚生局による製菓衛生師養成施設の指導調査が実施された。
- ② 平成20年9月4日 近畿厚生局による保育士養成施設の指導調査が実施された。
- ③ 平成20年12月9日 全国大学実務協会による教育実施状況実情調査が実施された。
- ④ 平成21年3月11日 近畿厚生局から栄養士養成施設の指定を受けた。
- ⑤ 平成21年3月24日 財団法人短期大学基準協会の第三者評価において「適格」の認定を受けた。

5. 他大学との包括協定

平成20年10月14日、本学と滋賀医科大学との間において教育・研究に関する事業の発展を目指し、連携・協力するため、包括協定を締結した。

6. 国際交流の促進

- ① 中国浙江林学院との学生の相互訪問については、平成20年8月に同学院の学生17名と引率者2名が2週間に亘り滞在し、研修を行った。
- ② 日米高校生交流環境学習のため、附属高校の生徒8名と引率者2名が平成20年7月18日から2週間に亘りミシガンにおいて水質観測等を行った。

7. 美しい日本語コンクールの開催

平成19年度から、「近江文化」をテーマに「朗読部門」「読み聞かせ部門」「エッセイ部門」の各部門を「美しい日本語コンクール」に統合して全学的取組みとし、平成20年度も引き続き開催した。

8. カリキュラムの変更等

● 生活学科

専門科目

名称変更科目

4科目 6単位

新設科目

23科目 35単位

廃止科目

8科目 14単位

● 幼児教育保育学科

卒業必修単位数の変更

12単位 → 15単位

卒業要件の変更	2科目	3単位
新設科目	6科目	6単位
廃止科目	7科目	7単位
● ビジネスコミュニケーション学科		
専門科目		
新設科目	2科目	2単位
廃止科目	1科目	2単位
● 共通科目		
名称変更科目	1科目	2単位
新設科目	2科目	4単位
廃止科目	2科目	4単位

9. 施設・設備の改善

●施設設備関係（栄養士養成施設関係）	
●体育館屋根、栄養士養成施設関係改修等	31,177千円
●教育用機器・図書の整備等	34,649千円

10. 学生募集の状況（平成21年度入試）（ ）は昨年度の結果

志願者数 469人（457人） 合格者数 406人（398人）
 入学者数 382人《内男子49人》（365人）

区分 \ 学科等	生活学科	幼児教育保育 学科	ビジネスコミュニケーション学科	合計
入学定員	80	170	100	350
志願者数	99	210	160	469
合格者数	90	175	141	406
入学者数	84	167	131	382

オープンキャンパス開催状況

開催日 7/19, 27, 8/9, 30, 9/23の5日間
 参加者 延べ895人（787人）

11. 就職状況 [平成21年度5月1日現在]

総求人件数・・・ 852件（730件）
 就職率・・・ 98.5%（97.6%）
 幼教就職者の幼、保、施設への就職率・・・ 88.2%（85.0%）

12. 卒業生の取得免許及び資格等

[261人 生活68人 幼教115人 ビジコミ78人]

● 生活学科			
中学校教諭2種	2人	2級衣料管理士	6人
フードスペシャリスト	12人	訪問介護員2級	10人
製菓衛生師受験資格	24人		

● 幼児教育保育学科				
幼稚園教諭 2種	107人	保育士		106人
児童厚生員 2級	40人			
● ビジネスコミュニケーション学科				
上級秘書士	1人	上級情報処理士		8人
秘書士	66人	情報処理士		57人
医事管理士	40人	医療管理秘書士		38人
レクリエーション・インストラクター	2人	訪問介護員 2級		4人

13. 学生援護活動

学生相談 述べ相談件数 397件 (271件)

14. 公開講座

テーマ 「教養と文化」

期間 10/10～10/21 [4日間・8講座] 受講申込者 115人

15. ステップアップ講座

6講座 延べ開講日数33日 (8/5～2/26) 受講者数117人

16. こどもの講座

4講座 延べ開講日数5日 (8/4～8/25) 受講者数 59人

17. 研究紀要第34号の発刊

登載論文数 8編 延べ投稿者数 10人 印刷部数 400冊

18. 主な学外活動

- ・2008KDK ファッショングランプリコンテスト
京都プリント復興協会賞及び佳作
- ・全国私立短期大学体育大会
ソフトテニス (女子) 優勝、バドミントン (女子) 第三位、バレーボール (女子) 第三位
バスケットボール (女子) 準優勝
- ・バスケットボール部
近畿私立短期大学体育大会 (3位) 関西女子学生春季リーグ2部 (4位)
西日本学生選手権大会 (ベスト32) etc
- ・バレーボール部
関西大学春季リーグ戦3部 (優勝 2部昇格)
天皇皇后杯全日本選手権大会
滋賀県予選会 (優勝) 近畿ブロック大会 (準優勝) 全国大会 (2回戦)
近畿私立短期大学体育大会 (優勝) 関西大学秋季リーグ2部 (7位) etc
- ・バドミントン部
京都学生リーグ2部 (優勝 1部昇格) 関西学生春季リーグ4部 (優勝 3部昇格) etc
- ・ソフトテニス部
京都学生大学対抗戦 (ベスト8) 関西学生春季リーグ3部 (団体5位)
全国学生選手権大会 (3回戦) 秋季クラブ対抗戦滋賀県 (団体優勝)
近畿私立短期大学体育大会 (団体戦3位) etc

Ⅲ 高等学校

1. 学習（体験）活動

ア 福祉体験

1 年生徒が、高齢者福祉施設および保育園・幼稚園にて福祉体験学習

2 年生活創造科が幼稚園で体験学習

イ 伝統文化体験

2 年生活創造科の生徒が浴衣の着付け体験学習

ウ 国際理解教育体験活動

ベトナム・タイの留学生と交流

エ フレッシュ講座

教師が得意とする分野で講座を開講し（約 30 講座）、生徒はその中から挑戦したい講座を選択して 1 年間学ぶ。スポーツから科学実験、ものづくり、畑仕事など、日常の教科学習では学べない幅広い分野で実施している。

オ スポーツフェスティバル

「学級集団の団結力を高めること、人間関係づくり」を目的として、大縄・リレー等の競技をする。

カ 宿泊体験

4 月上旬（年度当初）に、1 年生が若狭湾青少年自然の家・2 年生が曾爾青少年自然の家にて、実習・宿泊体験を 2 泊 3 日、3 年生が希望が丘文化センターにて 1 泊 2 日の宿泊体験を実施して、学年に応じた集団生活への適応力を養うとともに、進路学習への意欲を高める。

キ 学習成果発表会

全校生徒参加で、フレッシュ講座やクラブ活動等における 1 年間の学習成果と生活創造科 3 年生による実習成果発表を、栗東芸術会館「さくら」で開催

主な発表内容

- ・各学年の学習発表
- ・2・3 年による生活創造科製作等の発表

ク 講演（啓発）活動

1 年生対象 痴漢撃退 薬物乱用防止

2 年生対象 外国人と人権

3 年生対象 男女共同参画社会に関して 外国文化にふれる

ケ ウォークラリー

1 1 月に、1・2 年生全員が石山寺を中心に大津市内の名所を歩いて巡り、地域の文化や自然に触れる体験をする。

コ 海外研修関係

1 0 月に 2 年生海外研修旅行（オーストラリア ケアンズ 3 泊 5 日）

2. 進路指導

- ア ・2 年生対象に進学・就職分野別懇談会を 6 会場で実施
- ・2 年生対象に大学・短大説明会を 9 会場で実施
- ・1 年生対象に「卒業生と語る会」及び「進路意識向上講座」を開催

- イ 大学受験講座を関西文理学院の講師を迎え実施 250万円
 生物Ⅰ・数学ⅠA・国語表現・古典 夏期補習時 数学・英語
- ウ 卒業生の進路決定状況
- | 大学 | 短大 | 専門・各種 | 就職 | その他 | |
|-----|-----|-------|----|-----|-------|
| 34名 | 55名 | 15名 | 8名 | 15名 | 計127名 |

3. 施設・設備の充実

- ア 教育用機器の充実 623万円
- イ 教育用図書整備 72万円
- ウ 軽トラックの更新 86万円

4. 生徒募集関係 1,297万円

- ア 5月から12月にかけて、中学生対象の体験入学を実施 (5回)
- イ 5月から12月にかけて、保護者対象の入試説明会を開催 (5回)
- ウ 塾対象の入試説明会の実施 (9月)
- エ 滋賀県私学入学合同説明会に参加 (大津 9/20、草津 10/12、彦根 10/18)
- オ 中学校主催入試説明会に参加 (13回)
- カ 塾主催進学説明会に参加 (6校)

入 試 結 果 (人)

区 分	専・併	普通科	生活創造科	合 計
志願者数	専 願	106	39	145
	併 願	698	86	784
	合 計	804	125	929
合格者数	専 願	101	35	136
	併 願	673	83	756
	合 計	774	118	892
入学者数	専 願	101	35	136
	併 願	49	7	56
	合 計	150	42	192

普通科 志願者数 特進 (男子) 61人 特進 (女子) 136人 総進 607人
 入学者数 特進 (男子) 10人 特進 (女子) 23人 総進 117人

5. 体育クラブの活動 (主な成績)

- 全国高校総合体育大会出場
バドミントン、バスケットボール
- 国民体育大会 滋賀県代表選手団として出場
バドミントン、なぎなた

- 全国高校選抜大会
 - ・ バスケットボール
- 近畿大会
 - ・ バレーボール、バスケットボール（ベスト8）、バドミントン、体操、
- 県内各種大会結果（主なもの）
 - ・ 水泳
 - 春季高校総体出場 県民体育大会出場 秋季総合体育大会出場
 - ・ ソフトボール
 - 春季高校総体ベスト8 県民体育大会4位 秋季高校総体ベスト8
 - ・ 体操
 - 春季高校総体個人出場 県民体育大会個人出場 秋季高校総体個人出場
 - ・ バスケットボール
 - 春季高校総体優勝 県民体育大会優勝 秋季高校総体準優勝
 - ・ バドミントン
 - 春季高校総体優勝 県民体育大会優勝 秋季高校総体準優勝
 - ・ バレーボール
 - 春季高校総体3位 県民体育大会ベスト8 秋季高校総体第3位
 - ・ ソフトテニス
 - 春季高校総体出場 県民体育大会3位 秋季高校総体3位
 - ・ 陸上競技
 - 春季高校総体 100m・走り幅跳び・砲丸投げ
 - 県民体育大会 同 上
 - 秋季高校総体 同 上

6. 文化クラブの活動

- ・ 吹奏楽
 - 滋賀県高校総合文化祭・滋賀県吹奏楽祭参加
 - 吹奏楽県コンクール優秀賞（県大会出場 奨励賞）

7. その他の活動

- ・ スノーボードハーフパイプ ワールドカップ3位 世界選手権8位

< 幼稚園 >

1 園児募集の状況

入園希望者数 91人 (H20 81人 /H19 101人 /H18 121人)

21年度入園児数 77人 (3歳児 64人 4歳児 13人 5歳児 0人)

2 教育指導状況

- ・ 新教育要領をふまえ、全学級チーム保育（担任2人制）の実施
- ・ 預かり保育の実施

H20年度実施 延べ 2,595人

(H19年度実施 延べ 2,597人)

3 短大幼児教育保育学科の学生実習受け入れ等

- ・ 二回生の教育実習 後期 9月8日～22日 3人
- ・ 一回生の教育実習 前期 11月17日～21日 15人
- ・ 「幼児体育」選択の学生 火曜日29人 金曜日14人が実習
- ・ 後期 ビジコム学科リレーションマネジメントコースの13人が、毎金曜日 預かり保育に実習参加
- ・ 中学生（打出中学2年生）との交流や短大附属高（1年生）との交流
- ・ 夏祭り、敬老の日など園行事に、地域や年齢層を広げて、参加を呼びかけ、園児とのふれあいや園庭開放に努めた。

4 施設設備の整備改善

- ・ トイレ改修工事 361万円
- ・ 木製デッキ取り付け工事 133万円
- ・ 電気温水器取替工事 19万円
- ・ 園旗ポールワイヤー取替工事 2万円

5 教員の資質向上と研修

- ・ 園内研修会を毎月水曜日の午後に実施
- ・ 夏季休業中は、各種他機関主催の研修会へ積極的参加

V 平成20年度 決算概要説明

【資金収支決算】

平成20年度の資金収入および資金支出の合計は、それぞれ1,903,379千円で、予算より、44,709千円(2.4%)増加した。

資金収入の部においては、学生生徒等納付金収入16,225千円の増は、短期大学の予算編成において学生数の差異が生じたことによるものである。補助金収入23,249千円の増は、短期大学における振興補助金が9,610千円増と高等学校振興補助金が16,191千円増などによること、資金支出の部においては、教育研究経費支出16,953千円の減、管理経費支出7,922千円の減は、計画予算の縮小や経費節減によるものである。その結果、次年度繰越支払資金は、予算額より80,896千円増の289,943千円となり、予定した事業については、ほぼ予算に基づいて実施できた。

【消費収支決算】

平成20年度の帰属収入合計は、1,433,157千円となり、予算に計上した1,390,700千円とは42,457千円(3.1%)増額となった。消費支出合計の予算比は23,391千円減の1,525,622千円となり、基本金組入額63,791千円の予算比は9,608千円減となり、その結果、消費支出超過額は予算より75,456千円減少の156,256千円の支出超過となった。

◆◆◆ 主要財務比率の経年比較表 ◆◆◆

比 率	算式(×100)	平成16年度 (決算)	平成17年度 (決算)	平成18年度 (決算)	平成19年度 (決算)	平成20年度 (決算)
人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{帰属収入}}$	75.4%	72.7%	77.2%	78.6%	74.2%
人件費依存率	$\frac{\text{人件費}}{\text{学生生徒等納付金}}$	109.1%	104.4%	114.3%	123.9%	111.7%
教育研究経費比率	$\frac{\text{教育研究経費}}{\text{帰属収入}}$	24.7%	26.9%	23.5%	28.0%	25.3%
管理経費比率	$\frac{\text{管理経費}}{\text{帰属収入}}$	6.0%	6.2%	5.7%	6.9%	6.3%
消費支出比率	$\frac{\text{消費支出}}{\text{帰属収入}}$	107.4%	106.9%	107.4%	114.1%	106.5%

【貸借対照表】

資産の部合計は4,642,361千円で、前年度末より131,570千円(2.8%)減少した。

その主な要因は有形固定資産の減価償却による減少とその他の固定資産の減価償却引当特定資産の減少によるものである。

その内訳は、**固定資産**は、前年度末より179,817千円の減少と(有形固定資産6,586千円の減、その他の固定資産173,231円の減) **流動資産**では、前年度末より48,247千円増加との相殺による。

負債の部合計は787,313千円で、前年度末より39,105千円減少した。

その主な要因は長期借入金の計画的返済と未払金等の減少及び前受け金の増加によるものとの相殺による。

基本金は63,790千円組入をした結果、5,900,000千円となり、基本金要組入額の97.0%となった。

<参考>

比 率	算式(×100)	平成16年度 (決算)	平成17年度 (決算)	平成18年度 (決算)	平成19年度 (決算)	平成20年度 (決算)
流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}}$	58.5%	54.5%	58.7%	84.8%	98.9%

第1表

資金収支決算

平成20年4月 1日 から

平成21年3月31日 まで

(単位 千円)

科 目		年 度 等	予 算 額	決 算 額	増 減
資 金 収 入 の 部	学生生徒等納付金収入		935,037	951,262	△ 16,225
	手数料収入		31,994	33,501	△ 1,507
	寄附金収入		5,309	5,283	26
	補助金収入		300,397	323,646	△ 23,249
	<内訳> 国庫補助金収入		111,689	121,289	△ 9,600
	地方公共団体補助金収入		188,708	202,357	△ 13,649
	資産運用収入		23,120	24,216	△ 1,096
	資産売却収入		3,012	3,011	1
	事業収入		6,895	6,920	△ 25
	雑収入		84,936	85,229	△ 293
	前受金収入		306,100	312,469	△ 6,369
	その他の収入		375,464	358,908	16,556
	資金収入調整勘定	△	397,322	△ 384,793	△ 12,529
	前年度繰越支払資金		183,728	183,728	0
	収入の部合計		1,858,670	1,903,379	△ 44,709
資 金 支 出 の 部	人件費支出		1,055,998	1,055,900	98
	教育研究経費支出		280,225	263,272	16,953
	管理経費支出		96,082	88,160	7,922
	借入金等利息支出		8,060	8,060	0
	借入金等返済支出		38,600	38,600	0
	施設関係支出		50,513	52,171	△ 1,658
	設備関係支出		47,688	43,567	4,121
	資産運用支出		15,785	9,451	6,334
	その他の支出		64,335	66,044	△ 1,709
	予備費		28		28
	資金支出調整勘定	△	7,690	△ 11,787	4,097
	次年度繰越支払資金		209,047	289,943	△ 80,896
	支出の部合計		1,858,670	1,903,379	△ 44,709

注：予備費4,000千円の内3,972千円を使用した。

第2表

消費収支決算

平成20年4月 1日 から
平成21年3月31日 まで

1. 消費収入の部

(単位 千円)

科 目	区分等	予 算 額	決 算 額	増 減
学生生徒等納付金		935,037	951,262	△ 16,225
手数料		31,994	33,500	△ 1,506
寄附金		5,309	5,373	△ 64
補助金		300,397	323,646	△ 23,249
<内訳> 国庫補助金収入		111,689	121,289	△ 9,600
地方公共団体補助金収入		188,708	202,357	△ 13,649
資産運用収入		23,120	24,216	△ 1,096
資産売却差額		3,012	3,011	1
事業収入		6,895	6,920	△ 25
雑収入		84,936	85,229	△ 293
帰属収入合計	(A)	1,390,700	1,433,157	△ 42,457
基本金組入額合計	(B)	△ 73,399	△ 63,791	△ 9,608
消費収入の部合計	(C)	1,317,301	1,369,366	△ 52,065

2. 消費支出の部

人件費		1,062,360	1,062,791	△ 431
(退職給与引当金)		(10,374)	(10,903)	△ 529
教育研究経費		379,002	362,731	16,271
(内減価償却費)		(98,777)	(99,189)	△ 412
管理経費		98,445	90,512	7,933
(内減価償却費)		(2,363)	(2,363)	0
借入金等利息		8,060	8,059	1
資産処分差額		0	863	△ 863
徴収不能引当金繰入額		1,000	666	334
予備費		146		146
消費支出の部合計	(D)	1,549,013	1,525,622	23,391

注：予備費4,000千円の内3,854千円を使用した。

3. 消費収支差額

収支差額	(C) - (D)	△ 231,712	△ 156,256
前年度繰越消費支出超過額	(△)	△ 1,888,697	△ 1,888,697
翌年度繰越消費支出超過額	(△)	△ 2,120,409	△ 2,044,953

第3表

貸借対照表

平成21年3月31日

(単位 千円)

科目		年度等	平成20年度末	平成19年度末	増減
資産の部	固定資産		[4,259,233]	[4,439,050]	[△ 179,817]
	有形固定資産		(3,011,723)	(3,018,309)	(△ 6,586)
	土地		333,352	333,352	0
	建物		2,220,659	2,234,185	△ 13,526
	構築物		55,380	58,241	△ 2,861
	機器備品		144,646	140,571	4,075
	図書		256,824	251,960	4,864
	車輛		862	0	862
	その他の固定資産		(1,247,510)	(1,420,741)	(△ 173,231)
	引当特定資産		1,246,764	1,419,995	△ 173,231
	電話加入権他		746	746	0
	流動資産		[383,128]	[334,881]	[48,247]
	現金預金		289,943	183,728	106,215
	未収入金		91,302	147,907	△ 56,605
	貯蔵品他		1,883	3,246	△ 1,363
	資産の部合計 (A)		4,642,361	4,773,931	△ 131,570
	負債の部	固定負債		[399,950]	[431,659]
長期借入金			241,600	280,200	△ 38,600
退職給与引当金			158,350	151,459	6,891
流動負債			[387,363]	[394,759]	[△ 7,396]
短期借入金			38,600	38,600	0
未払金			8,975	26,727	△ 17,752
前受金			312,469	291,825	20,644
預り金			27,319	37,607	△ 10,288
負債の部合計 (P)		787,313	826,418	△ 39,105	
基本金 (C)		5,900,000	5,836,210	63,790	
消費収支差額 (G)		△ 2,044,952	△ 1,888,697	△ 156,255	
(P) + (C) + (G)		4,642,361	4,773,931	△ 131,570	

第4表

財 産 目 録

I	資産総額	4,642,361,339 円
	内 基本財産	3,007,542,739 円
	運用財産	1,634,818,600 円
II	負債総額	787,312,984 円
III	正味財産	3,855,048,355 円

区 分	金 額
資 産 額	
1 基本財産	3,007,542,739 円
土地	44,401 m ² 330,033,139 円
建物	25,759 m ² 2,220,658,602 円
図書	97,426 冊 256,823,858 円
教具・校具・備品	18,054 点 144,645,896 円
その他	159 点 55,381,244 円
2 運用財産	1,634,818,600 円
現金預金	289,942,633 円
積立金	1,246,763,682 円
その他	98,112,285 円
資 産 総 額	4,642,361,339 円
負 債 額	
1 固定負債	399,949,786 円
長期借入金	241,600,000 円
その他	158,349,786 円
2 流動負債	387,363,198 円
短期借入金	38,600,000 円
その他	348,763,198 円
負 債 総 額	787,312,984 円
正味財産 (資産総額 - 負債総額)	3,855,048,355 円

V 監事監査報告書

平成21年5月25日

監 査 報 告 書

学校法人純美禮学園
理事長 松村 文夫 殿

学校法人 純美禮学園

監 事 西村 隆

監 事 山根 寛

私たちは、私立学校法第37条第3項及び学校法人純美禮学園寄附行為第14条の規定に基づき、学校法人純美禮学園の平成20年度（平成20年4月1日から平成21年3月31日まで）の学校法人の業務の状況及び財産の状況について監査を行いましたので、以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法の概要

理事会に出席し、理事、法人事務局等から業務の執行状況を聴取するとともに関係資料を閲覧し、業務及び財産の状況を監査しました。また、公認会計士原田九兵衛氏並びに山本智三氏の両人から監査状況の報告を受けるとともにそれらを参考として計算書類等に検討を加えました。

2 監査の結果

- (1) 学校法人の業務に関する決定及び執行は適切であり、不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実は認められません。
- (2) 学校法人の財産に関する不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実は認められません。
- (3) 財産目録、貸借対照表、収支計算書及び事業報告書は、法令及び寄附行為に従い正しく示しているものと認めます。

以 上

<参考資料>

◆「学生・生徒・園児数」<平成21年5月1日現在>

◇滋賀短期大学

学科 \ 年次	1	2	計
生活学科	84	49	133
幼児教育保育学科	167	175	342
ビジネスコミュニケーション学科	131	128	259
計	382	352	734

◇滋賀短期大学附属高等学校

科 \ 学年	1	2	3	計
普通科	150	96	88	334
生活創造科	42	45	35	122
計	192	141	123	456

◇滋賀短期大学附属幼稚園

	3歳児	4歳児	5歳児	計
園児数	64	66	69	199